

でやるのね。

大川 そうだ、みんなであれやってみよう、軽自動車。ワンメイクレーンがあるように、イコルコンディションでね。ミニ力だったらみんなミニ力で作るとか。いいですよ、ワンメイク最高速。

雨宮 だけど大川君は、二級整備士だからねえ、なんでもできる。開発部長だもん。俺はロータリーしかできないから、ハンディがあるよ、やっぱり。

— 普段、自分で乗るのは、どういう車がいいですか。
山本 うるさい車とか、重い車、足の固い車は嫌い。やっぱり優雅に乗りたいたいね、車は、インジェクションで。(笑)

— ずい分、違いますね。
雨宮 それはそうでしょう。自分の車はゆつくりと、いつもコレを乗っけて……。
— 牧原さんは、グロリアでしたね。
牧原 うん、今はね。前、Zに乗っていたら、子供の乗る場所がないと、嫁さんがうるさかったから。山本 うちなんか全然平気だよ、子供も女房も。

これから注目したいのはV.G.だ

— 大川さんは、普段も最高速の車に乗っているんですか。
大川 うん、まだこわれてないから、毎日、走ってる。あれこわしたら、電車で通わなきゃ。

— あれからオーバードライブしてないんですか。
大川 全然してない。毎日70km乗ってるから、もつすこい距離数だね。ポンコツになっちゃうよ、あのエンジン。
山本 この前、3万km/走っているV.G.をバラしてみただけ、あれは絶

— ビスしなくちゃならないし……。

山本 俺は休みなしだから。休みといても朝からトラストにいつてンヤシ借りてどうのこうの、手がまっ黒になって困ったとか。非常に大変なの。

雨宮 家庭サービスしないんだもん全然。それじゃ奥さん怒っちゃうよ。牧原 皆さん子供さんも、大きいんですか。

雨宮 大きいですよ、中学校2年と小学校6年。

牧原 そうですが、山本さんも。山本 うちは子供2人で、上が今度小学校6年。

大川 僕は、花の独身。牧原さんは、牧原 うちは女の子ばかり3人。山本 すこいね。大変だね。

牧原 まあ、亭主閑白やから。でも子供つてのは、難儀やね。だからこの頃は、まじめにしているんです。山本 雨さんは、家庭サービスして

るの。
雨宮 それはいつもしてるよ。女房子供連れて、全開だよポンゴで、俺なんか(笑)。メーターは張り切り切らないと気が済まないんだ、性格的に。山本 水温計も油圧計も体温計も全部、これでもかかって……。

いで。

山本 H.K.S.の、この前乗ったけど、すこいいいんだよね、あれ。
大川 V.G.もとり合えずタービンくつつけるだけで、260km/h位は出るだろうな。

山本 エンジンのパワーはある。すごいよ、ノーマルでもエンジンのパワーが。

大川 トルクがあるね。オートマでも、ブレーキ踏んどいてアクセル踏むと、ブーストかかってホイールスピン始めるからね。ゼロヨンするときそれやってたでしょう。だからデフを変えて、トロロい感じでワツと出るしかない。今年5Mもいいけど、ちよつとV.G.でやるうか。

雨宮 5M・Gはやらないでしょう。大川 いえいえ、5M・Gもある程度やるけど、V.G.でも290km/h位は出してみたい。

雨宮 俺はシングルターボでやってみたい、できれば、シングルターボでも、300km/hは出るでしょう。それにシングルターボのほうが、バランスいいんじゃないの。どうですか、開発部長。

大川 ツインでやるなら、EFIしかない。(笑)

山本 もうちよつと進んで、TCC Sでやらなきゃだめだよ。

大川 でもあれは同じだよ。今のフ

ローメーターのないコンピュータ以外は、基本的にはそれほど中身は新しくなっているし。

フロメーターがなくてバキュームセンサーがついて

いるコンピュータだと、センサーがかかるランプがついておかしくなるし……。だから今のコンピュータ

のほうが手強い。山本 でも最近、メカチューンが本

当にいらなくなった。静かに走りたがるやつが多くな

った。

雨宮 それは自分がそうだからじゃないの。俺はやつぱり、うるさいほうがフィーリング

が合うね。パツパツパツパツという感じ。あまり静かなのはいやだね。牧原 山とか走るんだしたら、やつぱりターボよりメカチューンやね。

山本 いや街中だつて、やつぱりメカチューンのほうがいいですよ。ただね、首都高速の渋滞、それも夏の雨のときは最悪。窓は曇るはうるさいわで、いやになる。

大川 それはクーラーがついてないからでしょう。俺のはついてるから大丈夫。(笑)

山本 しかし減ったといえ、L型も減ったな、すこ減った。今まで乗ってたやつが、みんな新しい車に乗り換えている。最近トヨタの車が本当に増えた。あとホンダの車、

クイントとかプレリウドとかね。— それでは最後に、今後の目標をひと言つお願ひします。まず大川さんのところはいかがですか。



大川 今年はV.G.で、最高速をねらいます。

— 当然、ターボで。

大川 うん、V.G.30Z。

— 雨宮さんのところは。

雨宮 うちの、ゼロヨンを本格的にやってみようと思ってる。

— 山本さんはやはりL型ですか。

山本 三菱をやりますよ、フソウと提携して、ブルドーザーに力を入れて、牽引力のほうで(笑)。ま、これは冗談ですけど、今年は従来どおりのL型と、V.G.の2本立てでいくつもり。

— 牧原さんはいかがですか。

牧原 今度は日産じゃなく、トヨタでちよつとやってみたい。1G・Gとかでやってみたいんやけどね、ほんまは、みんなやってるから。

— これからも、皆さんの一層の活躍を期待しています。今日はお忙しいところお集まりいただいて、ありがとうございました。



雨宮氏も山本氏も目標は300km/hオーバーだったが、ここでは、家庭サービスもやんけりゃだめだ、と山本氏に説教する雨宮氏の図